



鹿児島ケース 株式会社

会社概要 2012年10月現在

設立	昭和38年5月	事業概要	精密板金加工・製缶板金加工
資本金	1,000万円	主要製品	各機械・装置メーカー向け 精密板金部品 高精度フレーム(製缶)
従業員数	52人	連絡先	TEL.099-245-1960 FAX.099-245-1961 http://www.kcase.co.jp info@kcase.co.jp
代表者	居迫 大作		
所在地	〒899-3309 鹿児島県日置市吹上町 与倉4954-19		

私たちの得意なこと!できること!

コスト意識の徹底と短納期へのこだわり

使用素材
SUS・AL・SPC

具体的につくれるもの
・各機械、装置メーカー向け精密板金部品や高精度フレーム

それはこの技術があるから

受注から出荷まで一元化生産管理体制の確立

お客様からいただいた図面・データ等を、生産管理システムネットワークを通じて工程ごとにリアルタイムで管理。これによりすべての製品の進捗状況を把握、迅速な対応を実現しています。



私たちはこんな技術を持っています

当社は精密板金の価値創造にチャレンジし続けるプロ集団です。最先端の設備を完備し、特にDiskレーザー(CW)溶接機とYAGレーザー溶接機は、溶接時に発生する歪みを極力抑え、寸法精度の向上が図れるほか、溶け込み深さや溶着量を増やすことができます。これらを用いる精密板金技術者による板金加工技術は高く評価され、多品種への対応も可能です。



私たちがこれから展開を目指すこと

生産管理・品質管理体制をさらに充実させるために、各工数や検査・検証などの各データを生産管理システムへ構築し続けることで、意味のあるモノづくりを拡大させていきます。また、常に顧客の満足度を追及するとともに最高の技術を追求、豊かな社会の創造と発展に貢献していきます。



工業技術センターからこんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑設備使用

これまで溶接状態の判定を、引っ張り試験(破壊試験)や裏面への漏れ具合・焼き色の確認などで行っていましたが、金属材料の溶け込みを確認する技術指導を受け、定量的な管理が行えるようになりました。



技術屋の熱い想い

代表取締役社長
居迫大作さん



何でもお気軽にご相談ください

最先端の加工技術の追求と加工マシンの導入で、お客様のニーズにしっかりと着実にお応えしたいと思っています。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。